

media release

プレスリリース

2014年10月24日

ニュージーランド航空、「壮大すぎる機内安全ビデオ」を公開

ニュージーランド航空は10月24日、同社機内安全ビデオの最新作となる「壮大すぎる機内安全ビデオ」の日本語版を公開しました。

この新作は、映画「ホビット」シリーズの完結編である『ホビット 決戦のゆくえ』公開にちなんだもので、映画「ホビット」全3作品に出演しているイライジャ・ウッド(フロド・バギンズ)、ディーン・オゴーマン(フィーリ)、シルベスター・マッコイ(ラダガスト)の3人が登場し、監督を映画『BOY(原題)』や『What We Do in the Shadows(原題)』などで知られるニュージーランドのタイカ・ワイティティ監督が務めました。また映画「ホビット」シリーズのピーター・ジャクソン監督や特殊メイク提供のウェタ・ワークショップ共同創業者のリチャード・テイラー氏がカメオ出演し、ワイティティ監督自身も“あの魔法使いの役”で出演しています。

本ビデオは、6日間をかけて、「ホビット庄」やセントラル・オタゴなど、映画「ホビット」シリーズのロケ地をはじめ「中つ国(ニュージーランド)」各地で撮影されました。衣装や150以上の特殊メイクを担当したウェタ・ワークショップや、特殊視覚効果の技術をもつウェタ・デジタルなどのクリエイティブスタッフも、本ビデオの制作に関わっています。

映画「ホビット」シリーズのピーター・ジャクソン監督は、次のように述べています。「ニュージーランド航空は、再び映画『ホビット』を記念したすばらしい機内安全ビデオを制作してくれました。この新しい贈り物は、映画の出演者やロケ地と、ニュージーランド航空のユニークなパーソナリティとを上手く結び付けています。私自身、ワイティティ監督やチームのメンバーとともにビデオに出演できて、非常に楽しかったです。機内でこのビデオが観られるのを楽しみにしています」

ニュージーランド航空のグローバル・ブランド・ディベロップメント部長であるジョディ・ウィリアムスは、今回の新機内安全ビデオは、ニュージーランド航空と映画「ホビット」との3年間にわたる協力の集大成だとし、次のように述べています。

「私たちは『中つ国』の公式エアラインであることをとても誇りに思っています。この3年間、知名度の向上にむけてグローバルで実効性の高い施策を追求し続け、ホビット特別塗装機やホビットをテーマにしたオンライン・コンテンツを世に送り出してきました。その甲斐あって、ニュージーランド航空ならびに観光地ニュージーランドは、世界的に話題を集めることができました」

「壮大すぎる機内安全ビデオ」は、ホビットをテーマに制作したニュージーランド航空の機内安全ビデオ第1弾「思いがけないブリーフィング」の続編です。前作は1,200万以上のオンライン視聴を獲得し、メディアやSNS等でも大きく取り上げられました。

ウィリアムスは、このようにも述べています。「今回の作品はホビットをテーマに制作した機内安全ビデオの最終作です。1 作目に劣らずファンの皆様に喜んでいただけること、また、より多くの方々に『中つ国』を訪問したい気持ちになっていただけることを、確信しています」

今回、もう一つの見どころは、ニュージーランド航空の機内安全ビデオに日本人として初めて、清水直行氏がカメオ出演していることです。清水氏(元千葉ロッテマリーンズ、横浜ベイスターズ選手)はニュージーランド野球連盟ゼネラルマネジャー補佐兼ニュージーランド代表統括コーチで、2014年7月にはニュージーランド航空、ニュージーランド政府観光局、オークランド観光局の協力のもと「ニュージーランド観光大使」に就任しています。

清水氏は次のように述べています。「ニュージーランド航空のユニークな機内安全ビデオに出演の機会をいただいたことを光栄に思います。とても楽しい経験が出来ました。人生初の“役者”体験、ほんの数秒ですが面白い演技が出来たと思います」

これまでのニュージーランド航空の機内安全ビデオには、冒険家ベア・グリルスを起用した「ベア・エッセンシャルズ」、ベティ・ホワイトが登場する「昔ながらの機内安全説明」、そしてフィットネス番組で知られるリチャード・シモンズ主演の「フィット・トゥー・フライ」などがあります。ニュージーランド航空の機内安全ビデオに関するオンライン上のヒット数は、これまでのすべての作品を併せると合計で 3,000 万件以上に達します。

「壮大すぎる機内安全ビデオ」は以下のリンクからご覧いただけます。また、ニュージーランド航空機内でも上映いたします。



「壮大すぎる機内安全ビデオ」: www.youtube.com/user/AirNZJP



清水直行氏

※本件は、10月23日にニュージーランドで発表されている内容(清水直行氏に関する記述を除く)です。

【映画『ホビット 決戦のゆくえ』に関して】

ピーター・ジャクソン監督作品。J.R.R.トールキンの小説に基づき、本作の脚本はフラン・ウォルシュ&フィリップ・ボウエン&ピーター・ジャクソン&ギレルモ・デル・トロが執筆。ジャクソンは、キャロリン・カニンガム、ゼイン・ワイナー、フラン・ウォルシュとともに製作も担当。アラン・ホーン、トビー・エメリッヒ、ケン・カミンズ、キャロリン・ブラックウッドが製作総指揮を、フィリップ・ボウエンとアイリーン・モランが共同製作を務める。撮影は、ニュージーランド／ウエリントンのミラマーにあるジャクソン所有のスタジオおよびニュージーランド各地のロケでおこなわれ、ポスト・プロダクションには、ウエリントンのパーク・ロード・ポスト・プロダクションが使用された。

ニューライン・シネマ、メトロ・ゴールドウィン・メイヤー・ピクチャーズ (MGM) 提供、ウイングナット・フィルムズ制作、原題“The Hobbit: The Battle of the Five Armies”。本3部作の前2作『ホビット 思いがけない冒険』『ホビット 竜に奪われた王国』と同じく、『ホビット 決戦のゆくえ』はニューラインが製作を幹事し、ニューライン・シネマとMGMが制作。ワーナー・ブラザーズ映画が全世界劇場配給を、米国外の一部地域の劇場配給と全世界TV放送配信をMGMが担当する。日本公開は12月13日。

【清水直行(しみず・なおゆき)氏について】

1975年11月24日生まれ。ニュージーランド野球連盟のゼネラルマネジャー補佐兼代表統括コーチ。プロ野球のロッテ時代は、2002年から5年連続2けた勝利を挙げるなどエースとして活躍し、05年はチームの日本一にも貢献した。通算成績は105勝100敗。2004年のアテネ五輪、06年の第1回WBCで日本代表メンバーを経験。2014年より、ニュージーランド野球連盟ゼネラルマネジャー補佐兼ニュージーランド代表統括コーチに就任。

【ニュージーランド航空について】

ニュージーランド航空は、1940年に設立された国際航空会社です。ニュージーランド国内をはじめ、アジア太平洋を含む16ヶ国53都市へ直行便を運航し、スターアライアンスに加盟しています。日本からニュージーランドへ直行便を運航する唯一の航空会社でもあります。ニュージーランド国内は玄関口のオークランドを中心に25都市を結び、また、全日空とのコードシェア便により、日本各地からの乗り継ぎも便利です。同社は、たとえば2014年1月AirlineRatings.comのエアライン・オブ・ザ・イヤー等、毎年数々の受賞が示すとおり、安全性、定時性、サービスのクオリティ、環境への配慮など様々な面で高い評価を受けています。

公式ホームページ: www.airnewzealand.jp

Facebook: www.facebook.com/AirNZJP

この件に関するメディアの方からのお問い合わせ先:
ニュージーランド航空 広報担当 エイレックス 田中・セブラニ
TEL: 03-3560-1855 E-mail: anz@arex-corp.com

【添付資料】これまでに制作したニュージーランド航空の機内安全ビデオのご紹介

ニュージーランド航空は革新的な機内安全ビデオの制作で世界的に知られ、2009年に公開されたボディ・ペインティングのビデオとその哲学は世界的な話題となりました。その後も定期的に新しいユニークなビデオを製作し、数えきれないほどの世界的な報道機関に取り上げられています。



Safety in Paradise「パラダイス」編 2014年2月

米国スポーツ・イラストレイテッド誌の水着特集 50周年を記念してコラボレートした作品です。クック諸島の美しい景色を背景に、カリスマモデル クリスティー・ブリンクリーらが、見た人を楽園へと誘います。

<http://www.youtube.com/watch?v=SI5Sb-z40hc&feature=youtu.be> (日本語字幕付)



ベティ・ホワイト「昔ながらの機内安全説明」編 2013年10月

本作は、当社の機内安全ビデオとして初めてニュージーランド国外で撮影されました。米国の人気コメディ女優ベティ・ホワイトが「黄金の日々リゾート」という米国の架空リタイアメント・リゾートで、人生を謳歌している住人達と暮らしているという設定です。

<http://www.youtube.com/watch?v=FJzDUlaJO10> (日本語字幕付)



Bear Essentials「アウトドア」編 2013年2月

テレビシリーズ『サバイバルゲーム Man vs. Wild』で世界的に有名な英国人冒険家ベア・グリルスを起用し、ニュージーランドの南島、フィヨルドランド国立公園近くにある「ルートバーントラック」の雄大な自然をバックに撮影した、世界初「機体が登場しないアウトドア機内安全ビデオ」。

<http://www.youtube.com/watch?v=5SDeN36VoQ8> (日本語字幕付)



Unexpected Briefing「思いがけないブリーフィング」編 2012年11月

映画「ホビット 思いがけない冒険」とタイアップした作品。ホビットやロード・オブ・ザ・リングの監督ピーター・ジャクソンをはじめ、映画の登場人物や関係者が登場することでも話題に。YouTubeにて公開後数日で100万Viewを達成しました。

http://www.youtube.com/watch?v=R_xFIUphiR0 (日本語字幕付)



Crazy About Rugby「オールブラックス」編 2011年5月

当社が長年スポンサーを務めるラグビーニュージーランド代表、オールブラックスの監督、選手が出演しています。ニュージーランド最高のスポーツヒーローであるキャプテン、リッチー・マコウも登場。このビデオが公開された2011年にはラグビーワールドカップでオールブラックスが悲願の優勝を果たし世界一の座を手に入れました。



Fit to Fly「エアロビクス」編 2011年3月

ハリウッド・エクササイズの教祖、リチャード・シモンズを迎えたエアロビクス風の安全ビデオ。タバコを蹴飛ばしているピンクのショートパンツの男性が実はニュージーランド航空のCEOです。

<http://www.youtube.com/watch?v=SUUcbE6fOrs>



Nothing to Hide「ボディ・ペインティング」編 2009年6月

「隠すことは何もない」

預け入れ荷物料金、燃油代、食事代などを外して表示する航空会社がある中で、全ての料金を込みの価格で表示している当社。料金にも何も隠す部分がない、という哲学から当社を一躍有名にしたビデオは誕生しました。ビデオに出てくるスタッフは全員有志で集った本物の社員。何も隠さずボディ・ペインティングされたユニフォームで出演しています。<http://youtu.be/7-Mq9HAE62Y>